

令和6年9月契約締結分

No.	事業実施課所	契約に係る業務名	契約締結年月日	契約の相手方の名称及び所在地	契約金額 (円) 〔消費税額及び地方消費税の額を含む。〕	随意契約の理由	地方自治法施行令第167条の第2第1項中の該当号	備考
1	土木部 河川課	単県河川工事（一級河川吉井川水系下流ブロック河川整備計画検討業務）	令和6年9月24日	(株) 東京建設コンサルタント岡山事務所 岡山市北区柳町2-4-23プレジデント山忠ビル	7,392,000	(株)東京建設コンサルタントは、一級河川吉井川水系下流ブロックの検討業務を複数受託しており、過年の業務で流域モデルの設定や河道計画の検討を行っているため、当業務を適切に実施出来る唯一の業者であることから、当該業者と随意契約を行った。	第2号	
2	土木部 防災砂防課	公共 情報基盤整備事業（システム改修その2）	令和6年9月19日	中電技術コンサルタント(株) 岡山支社 岡山市北区桑田町18-21	9,889,000	本業務は、岡山県土砂災害危険度情報システムの改修を行うものであるが、本システムは、中電技術コンサルタント(株)が独自開発したシステムである。本業務で改修する機能は、既存システムと密接不可分であり、基本プログラムの著作権は同社が保有しているため、同社以外が同プログラムを使用して改修を行うことは困難である。また、同システムは常時良好な状態で稼働させなければならない、プログラムの著作権を有し、システムに精通した者でなければならない。以上の理由から、本業務を円滑かつ確実に履行できる者は他におらず、契約の性質又は目的が競争入札に不適当なため。	第2号	
3	建築営繕課	おかやま旧日銀ホール外壁等改修工事監理委託	令和6年9月20日	(株) エスポ建築研究所 岡山市中区住吉町2-4	1,540,000	本業務は、おかやま旧日銀ホールの外壁等改修工事において、工事監理を行うものである。同施設は、国の登録有形文化財であり、改修工事においては外観への影響を最小限に抑えつつ、築後100年を経過した花こう岩外壁の劣化対策を行い、文化的価値を次世代に引き継いでいく必要がある。このため、設計段階から石造物の劣化対策に関する論文棟の内容を踏まえ、専門業者と協議し工事内容を検討してきたところであり、工事の際には部位ごとの異なる劣化状況に応じて施行方法を再検討するなどの対応が求められる。以上のことから、劣化状況とその対応策を熟知し、施行方法の検討及び専門業者への指導を適切に行い、適正かつ円滑な工事監理業務が実施できる者は、実施設計を行った専門知識を有する当該業者において他にいないため。	第2号	
4	備前県民局 建設部 工務第三課	公共 道路工事（物件調査）	令和6年9月12日	(株) サイカイコンサルタント 岡山市南区西市116-4	2,420,000	本業務は、道路改築事業の起業地内にある建物の物件調査業務を実施するものである。当該建物は所有者不明の建物であり、地方裁判所に対して申し立てを行っている。この度、地方裁判所より当該建物の調査に関する許可を得たことから、本業務の実施が可能となった。また、道路改築事業は令和7年3月の完成を予定しており、交差点部においては、横断者の為の歩道たまり場を確保する計画があることから、当該建物を令和7年1月には撤去を完了する必要があるため、早急に本業務を実施する必要がある。	第5号	
5	備前県民局 建設部 東備地域工務課第一班	単県 河川工事（災害査定用資料作成業務）	令和6年6月5日	内海建設コンサルタント(株) 岡山市北区北長瀬本町13-54	3,685,000	令和6年5月27日～28日の豪雨により、甚大な被害を受けたため、早急かつ緊急的に対応しなければさらに著しい危険が生じる恐れがあるため、緊急の必要により随意契約を行うものである。	第5号	
6	備前県民局 農林水産事業部 東備地域農地農村整備室	農道整備事業（広域農道）備前東部2期地区設計積算業務	令和6年9月3日	岡山県土地改良事業団体連合会 岡山市北区内山下1-3-7	2,200,000	本業務は、土地改良事業に係る建設工事の入札のための予定価格を算定するものであり、公正・中立な競争入札の機会を確保するために守秘義務の徹底を図ることが求められることから、競争入札に不適当なため。	第2号	
7	備前県民局 河川災害対策班	単県 河川工事（接続協議資料作成業務）	令和6年4月1日	復建調査設計(株)岡山支社 岡山市東区田町1-3-5	4,235,000	一級河川高梁川直轄区間の予備設計に際し、管理者である国から接続等に係る協議の要請が、今年3月に急ぎあり、接続区間から上流の県事業区間の計画を、整理・検討する必要が生じた。協議に際し、4月末までに国へ接続条件を提供し、年内には協議資料の整理を終える必要が生じた。また短期間で、浸水重点事業、災害関連事業、復旧事業の3地区との整合を取って接続協議に係る資料を整理するためには、過去に平成30年7月豪雨に係る不等流計算を実施し、計算モデルを構築している必要がある。以上のことから、競争入札に付するいとまがないため、随意契約を締結するものである。	第5号	
8	備前県民局 工務第一課第一班	単県 道路災害復旧工事（測量・設計）	令和6年5月31日	(株) なんば技研 倉敷市玉島長尾214-1	2,255,000	本業務は、令和6年5月27日～28日の豪雨により被災した公共土木施設の復旧に必要な査定設計書作成を行うものであるが、短期間で災害査定用の資料等を作成する必要があり、競争入札に付するいとまがない。また、当該業者は、本業務を正確かつ迅速に実施する能力が十分にあると認められるため、随意契約を締結するものである。	第5号	

令和6年9月契約締結分

No.	事業実施課所	契約に係る業務名	契約締結年月日	契約の相手方の 名称及び所在地	契約金額 (円) 〔消費税額及び地方 消費税の額を含む〕	随意契約の理由	地方自治 法施行令 第167 条の2第 1項中の 該当号	備 考
9	備中県民局 工務第一課第一班	単県 道路災害復旧工事 (測量・設計)	令和6年7月16日	(株) なんば技研 倉敷市玉島長尾214-1	2,420,000	本業務は、令和6年7月10日～11日の豪雨により被災した公共土木施設の復旧に必要な査定設計書作成を行うものであるが、短期間で災害査定用の資料等を作成する必要があり、競争入札に付するいとまがない。 また、当該業者は、本業務を正確かつ迅速に実施する能力が十分であると認められるため、随意契約を締結するものである。	第 5 号	